



36

毎月21日号は、「すぎなみ学倶楽部」から  
ちょっといい話をお届けします。

## アーティストが暮らす街

数多くの画家やデザイナーなどを輩出している国内屈指の美術大学・女子美術大学が和田に移転してきたのは1935年。梅里には美術専門学校があるなど、杉並区はアーティストたちと縁が深いようです。

ボストン出身のグレッグ・ムダリさんは小学生の時に実物の折り鶴を見て感激し、以来折り紙で立体アートを制作するようになりました。彼の目標は、杉並で折り紙を広めたり、グラフィック・デザインと融合させたり、アート講座を開催したりすることです。

個展を開くなどイラストレーターとして精力的な活動を続ける橋田幸雄さんは、杉並在住35年。引越し当初の荻窪は、駅前にルミネはまだなく、四面道付近の環八の工事が盛んだったそうです。

お気に入りの散歩コースは善福寺川沿いの遊歩道。橋田さんの描く水辺の植物や生き物に温かみや優しさが伝わってくるのには、自然への慈しみが込められているからでしょう。

すぎなみのイラストレーター26人による作品展「杉並のイラストレーター展

2011」(1月29日～2月13日開催)を運営した阿佐谷南のNPO法人TFFには、デザイナーなど制作畑のプロや情報通信技術関係者が多く所属しており、地域の企業や子供たちを巻き込んで色々な人たちが出会え、刺激しあ

える楽しいアート活動を続けています。

すぎなみ学倶楽部のウェブサイトでは、ほかにも区内在住または区内で活動する身近なアーティストたちを紹介しています。ぜひご覧ください。



ウェブサイト  
もあそびよ!

すぎなみ学

検索



毎月21日号は、「すぎなみ学倶楽部」から  
ちょっといい話をお届けします。

## すぎなみの 美しい桜の樹の下には…

公園や街角で桜の花が咲き始めると、春の到来が感じられます。気の早い人は、つばみを見ながらでも花見を始めるとか。

しかしなんといっても満開の桜は、息をのむほどの美しさです。美しく花を咲かせる桜の樹の陰には、たくさんの方の努力があります。

「善福寺川さくらの会」の設立メンバー・小原健一さんも、そのひとり。善福寺川緑地を散歩しているときに、桜の樹が弱っていることに気づき、この会を立ち上げました。

現在は、月に2回ほど桜の樹の手入れをしたり、次世代の樹を植え育てたりする取り組みを行っています。

善福寺川緑地の桜のほとんどは昭和39年に植栽され、樹齢はすでに50年弱。寿命が

短いと言われるソメイヨシノが多いので、区内最大のお花見場所の今後の存続が危ぶまれています。

桜の樹が弱る原因は、樹齢や虫食い、台風などさまざまですが、その中のひとつが根元を踏まれること。

「善福寺川さくらの会」では、お花見の時期が近づくと桜の樹の下に下草を植え、見物客から桜を守っています。すぎなみの美しい桜の樹の下には、それを支えている下草があるのです。お花見をする時には、根元を踏まないよう、根元に座る

こともないよう、シートを広げる前にはもう一度ご確認をお願いします。

すぎなみ学倶楽部のウェブサイトでは、このようなお花見が楽しめる情報を掲載しています。ぜひご覧ください。



ウェブサイト  
もあるよ!

すぎなみ学

検索



毎月21日号は、「すぎなみ学倶楽部」から  
ちょっといい話をお届けします。

## もう一度見直したい！ 地域の守り神

1月は1年の始まりです。滑り出しが好調な人もいれば、なかには思い通りにいかないという人もいるでしょう。もしも行き詰まったときには、氏神さまを祀る地域の神社をふらりと訪ねてみるのはいかがでしょうか。

ところで、今でこそ神々は立派な鳥居や拜殿などを構えた神社に祀られていますが、古くは大きな岩石や高い樹木などに寄りつくものだとされてきました。

現在のように社殿が建てられるようになったのは、建築技術の発達とともに仏教の影響が大きいと考えられています。神社は神々が寄る所というだけでなく、古くから地域住民のより所でもありました。「神社を見れば、その地域の人々の結束がわかる」とも言われています。

長い間大切にされてきた神社には地域の

歴史や文化が集積されており、貴重な建造物や文化財が数多く残っています。

例えば、阿佐谷南二丁目の馬橋稻荷神社には、木造のものとしては区内で最も大きな「一の鳥居」や昇龍と降龍が美しく彫られた「二の鳥居」があります。

宮神輿は、関東大震災の直前に難を逃れて日本橋から運ばれてきたもの。高さが2.5m、幅1m、重さ1.5tという大きさもさることながら、名人・秋山三五郎氏の細工が見事です。当時としては家が8軒買えるくらい

の値段でしたが、村人たちが協力し合い、日頃の感謝と地域の幸せの願いを込めて奉納しました。

すぎなみ学倶楽部では、このほかにも区内の貴重な文化財を地域の歴史とともに多数紹介しています。ぜひご覧ください。



ウェブサイト  
もあるよ!

すぎなみ学

検索



毎月21日号は、「すぎなみ学倶楽部」から  
ちょっといい話をお届けします。

33

## みんな揃って杉並で初詣!!

私たち日本人の心に響きわたる「ゴーン」という独特の音。除夜の鐘の歴史は古く、宋時代の中国に始まり、鎌倉時代に日本に伝わったとされています。鐘の音に耳を澄ましていると、聞く人の心にさまざまな思いが巡ります。

自宅で静かに遠くから響く鐘の音を聞くのもいいですが、新しい一年のはじまりを前に、除夜の鐘をついてみてはどうでしょう？

区内には、仏教寺院が78あり、参拝客が除夜の鐘をつくことができる寺院も数多くあります。一般的に除夜の鐘をつくには年明け前の受付が必要ですので、早めに行くのがおすすめです。「もし、108回目までに順番が回ってこなかったら…」と心配する方もいらっしゃるかもしれません

が、ご安心ください。多くの寺院は「108」という数にこだわらず、希望者の数だけつくことができます。

また、お正月には欠かせない初詣ですが、そのルーツは江戸時代といわれて

います。お参りといえは、お願いごとをすることが目的のように思われがちですが、本来の目的は八百万(やおよろず)の神々に感謝することだったようです。今度の初詣では、まず神々に感謝してからお願いごとをしたら、お願いごとが届



ウェブサイト  
もあるよ!

すぎなみ学

検索

きやすいかもしれませんよ。

すぎなみ学倶楽部のウェブサイトでは、区内の除夜の鐘や初詣に関すること、意外と知らない参拝方法など、お役立ち情報を掲載していますので、ぜひ、ご覧ください。



毎月21日号は、「すぎなみ学倶楽部」から  
ちょっといい話をお届けします。

## 知る人ぞ知る 杉並はラーメン王国!!

今や日本の国民食ともいえるラーメン。ここ杉並区は日本屈指のラーメン王国です。「杉並を歩けばラーメン屋にあたる」といえるほど、さまざまなラーメンに出会う事ができます。昔からの味を守り続けてきた老舗、あっと驚くような新しい味を編み出す新鋭の店をはじめ、定番ラーメンからエスニック風ラーメンまであらゆるラーメンを極めることができます。小説「高円寺純情商店街」の作者でもあるねじめ正一さんや演劇の唐十郎さんがよく通ったというラーメン屋も高円寺にあります。

ラーメン好きの有名人と言えば、「ラーメン大好き小池さん」を思い出しませんか。藤子不二雄作品になくてはならない存在。モデルは杉並アニメ

ーションミュージアム館長の鈴木伸一さんです。ほかにもテレビ番組や雑誌で活躍するラーメンの達人には、杉並区民や杉並在勤の方が多くいます。

平成6年には、100人近いラーメンサポーターの協力により、341店舗という膨大なラーメン店（中華料理店含む）を掲載した「元祖・すぎなみラーメンマップ」が作成されました。

現在、すぎなみ学倶楽部では、区内130店舗を超えるラーメン店の情報を紹介しています。

マークをクリックするとお店の情報が確認できる地図や最寄り駅ごとの紹介もあるので、気になるラーメン屋の発掘にお役立てください。また、つくる側の熱い思いにふれる「ラーメン人」もお忘れなく！



ウェブサイト  
もあるよ!

すぎなみ学

検索



毎月21日号は、「すぎなみ学倶楽部」から  
ちょっといい話をお届けします。

## 芸術の秋は 杉並の音楽で決まり！

ここ杉並区は音楽のまち。ジャズ、クラシック、ロック、伝統的なお囃子まで、幅広いジャンルの音楽が楽しめます。

「やっぱり音楽は生で聴きたい！」という方におすすめなのが、「阿佐谷のまちをジャズで明るく楽しいまちに」を合言葉に平成7年に始まった阿佐谷ジャズストリートです。通りを歩けば、そこはジャズ一色の世界。散歩のついでに、本格的なジャズの演奏を気軽に堪能できます。

たくさんのライブハウスが軒を連ねる高円寺。平成12年から発行されている「SHOW-OFF」は、地元の名物フリーペーパーです。冊子を見ながら街を歩けば、音楽界にまだ眠っている原石に巡り会う機会があるかも。

また、日本フィルハーモニー交響楽団は、平成18年から新しくなった杉並公会堂をランチイズホールとして活躍を続けており、シーズンコンサートなどを含め、杉並公会堂での演奏を行っています。

世界水準のレベルで演奏している彼らの素晴らしい音色を味わってみては。

聴くだけでは物足りないという方は、バンドを組んだり、地域で行う音楽活動に参加してみたりと、音楽を発信

する担い手になるのもいいかもしれません。

すぎなみ学倶楽部のウェブサイトでは、杉並区の音楽に関する情報を提供しています。あなたにピッタリの音楽スタイルを見つけて、今年の秋は芸術力を磨いてみませんか？



ウェブサイト  
もあるよ！

すぎなみ学

検索



毎月21日号は、「すぎなみ学倶楽部」から  
ちょっといい話をお届けします。

## レッツ・エンジョイ すぎなみ運動会

大人も子供も、誰もが一度は経験する「運動会」。その歴史をひも解くと、区内では杉並第一小学校の年表に「体育会」として昭和5年に登場したのが初めて。それから何十年という月日が流れても、やって楽しい、見て楽しい「運動会」は、長い間、学校の主要行事となっています。

区内の小学校には、個性豊かな競技が存在します。聖火リレーや、オリジナルの棒引き、組み体操とソーランを掛け合わせた「組たいソーラン」というプログラムもあります。さすがは阿波おどりの杉並区。踊りには自信があるのですね！ 家族で競技の違いや運動会ファッションの今昔を話し合うのも盛り上がること間違いなし！

さて、それぞれの競技には攻略法があるのをご存じですか？ 例えば「大玉送り」。競技をする人を身長順にきれいに整列するのが勝利のカギになります。「玉入れ」は、ひじを支点にナナ

メ上に向かって投げると入りやすくなるそうです！  
今からトレーニングして本番に備えましょう。

運動会は見るともエキサイティングするものです。お子さんの活躍する姿、シャッターチャンスは逃せませ

ん。応援と撮影の両立は大変ですが、観戦マナーは守りましょうね。

すぎなみ学倶楽部では、区内の小学校のユニークな競技や各競技の必勝法を紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



ウェブサイト  
も見るよ！

すぎなみ学

検索



毎月21日号は、「すぎなみ学倶楽部」から  
ちょっといい話をお届けします。

## 備えてますか？ いざというとき困らぬように

災害は突然やってきます。杉並区で過去にあった災害は大きく分けて「震災」と「水害」。

特に記憶に新しい平成17年に起きた集中豪雨による水害は、1時間に112ミリという過去に例のない大雨で、床上浸水1201件などという被害がありました。

いざというときに慌てないように家庭でできる水害対策を心掛けるのも大切なこと。

もう1つ杉並区で起こった災害は、大正12年（1923年）の関東大震災。当時の杉並はまだ人口も少なく田畑が広がる地域だったため、阿佐ヶ谷駅の駅舎が壊れた程度で、家屋などの火災は発生せず、負傷者は2名にとどまりました（杉並区史より）。

しかし、今、区内で震度6の地震が起

きた場合、高円寺や阿佐ヶ谷駅周辺の木造住宅密集地域を中心に、建物や火災被害が発生し、死傷者は3000～4000人以上、交通機関の停止による帰宅困難者も多いなど、大きな混乱が予想されます。

区も、震災救援所の円滑な運営を目指すための取り組みを行っていますが、家庭でできる対策として、家具の転倒防止・照明器具の落下防止・ガラスの破損や飛散防止・バケツや消火器の用意、避難場所・連絡方法の確認、避難袋や家庭内備蓄（3日分程度の食料や飲料水・懐中電灯・

ラジオなど）の用意などに取り組んでみては？

すぎなみ学倶楽部では、このほかにも防災に関するさまざまな情報を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。



ウェブサイトで  
もあるよ！

すぎなみ学

検索



## 都心と杉並を結ぶ 東京メトロ「丸ノ内線」

昭和34年3月に、営団地下鉄（現：東京メトロ）にとって戦後初の地下鉄「丸ノ内線」の池袋～新宿間16.6kmが、8年の歳月を費やして開通しました。その後、旧国鉄（現JR）中央線のバイパスとなる新しい交通機関として37年に開通したのが、新宿～荻窪間と分岐線の中野坂上～方南町間。わずか3年で実現へと導かれた待望の路線でした。杉並区内に唯一2つの始発駅を持つ丸ノ内線は、現在最短1分50秒間隔で運行され、1日の平均利用者数は荻窪駅で約7万人。都心へ向かう多くの人々に利用されています。

丸ノ内線の車両は、赤に白い波線というボディがおなじみですが、開業当時は、ハイカラでモダンなデザインとして評判でし

た。現在は、銀色の車体に赤い線が鮮やかなアルミニウム製の02系。先代の赤い車両から、平成8年までに交替しました。日本で現役を退いた先代の赤いボディは今も健在で、アルゼンチン共和国のブエノスアイレス市へ渡り、市民の足として活躍しています。

ここで気になるのが、その正式名称。「丸ノ内」それとも「丸の内」？ 実は昭和45年に国土地理院が地名表記を「丸ノ内」から「丸の内」に変更したのですが、すでに「丸ノ内線」として親しまれていたもので、路線名は変更しなかったのだそうです。

すぎなみ学倶楽部では、区内唯一の鉄道車庫である京王井の頭線の「富士見ヶ丘車庫」など電車にまつわる情報を多数掲載中。ぜひご覧ください。



ウェブサイト  
もあるよ!

すぎなみ学

検索



毎月21日号は、「すぎなみ学倶楽部」から  
ちょっといい話をお届けします。

27

## トンボと共に暮らす街、すぎなみ

「ヤゴ救出大作戦」という言葉をご存じですか？ 実はこれ、初夏の杉並の風物詩と言っても過言ではありません。屋外プールの水はオフシーズンも防火用水としてため置かれ、トンボの産卵場所となります。ふ化したヤゴが排水と共に流れてしまうのを防ぐため、プール開き前の清掃時にヤゴをすくいだし、学校ピオトープに放したり、教室で飼育したり、子供たちの家に持ち帰ってトンボをかえす活動が毎年続いています。区内の6割の小中学校、2000人以上の子供たちによって、何万というヤゴが救出されているのです。

プールにはどんな種類のヤゴがいるのでしょうか。20年に高井戸第三小学校で実施した大作戦の結果では、アカトンボ型が最も多く、次にシオカラトンボ型、ヤ

ンマ型と続き、イトトンボも見つかっています。

ヤゴを羽化させるには、水槽などがなくても大丈夫。まずは2ℓサイズのペットボトルを横に半分に切り、側面に割りばしを挟みます。そこに1日くみ置きした水など塩素を取り除いた水を入れます。水草や、石・砂利などを入れると隠れ家となりヤゴが落ち着きます。エサはイトミミズやアカムシなど。身近な生き物なので、捕まえてもよし、ペットショップでも購入できます。

ヤゴは暑さに弱いので、水温が上がらないよう直射日光を避けます。羽化が近付くと、エサをあまり食べず、羽根になる部分が盛り上がってきて体色が濃くなります。羽化が行われるのは主に夜。割りばしに登り始めるのが合図です。



ウェブサイト  
もあるよ！

すぎなみ学

検索



毎月21日号は、「すぎなみ学倶楽部」から  
ちょっといい話をお届けします。

## スタインウェイの 美しき音色、再び

音楽評論家・大田黒元雄邸跡地の大田黒公園内に残された、大田黒氏が住んだ洋館の居間には、100年以上前のスタインウェイ社製のピアノがありました。保存状態が良くなく、展示用として置かれていましたが、平成12年に調律師の関島裕さんの献身的な調律で音色がよみがえり、同年には記念コンサートも行われました。

とはいえピアノの老朽化は進み、名器の命が失われつつあることを知った区内の音楽家や区民有志が、20年に修復募金運動を開始。180万円の善意が集まり、区の補正予算を加え、海外でピアノ修復にも携わった修復師、山本宣夫氏の工房（大阪府堺市）で大々的な修復が始まりました。

ネジは100年以上外されたことがなく、錆ついているものもあり、細心の注意を払い取り外されました。はがれた外装は、接着剤などではなく煮溶かした膠（にかわ）で補修されています。音色や響きの大事な

要素となる響板のひびは、補修用埋木材を丁寧に1つ1つ埋めていきますが、強度の維持には修理するピアノと同じ歳月を重ねた、同素材のものを探して使用。この方法は、モーツァルトの時代の技法そのままだそう。

こうしてよみがえったピアノの音色は、実に華

やかですばらしいものでした。

すぎなみ学倶楽部では、このピアノの歴史や修復までのレポートなども詳しく紹介しています。ぜひご覧くださいね。



ウェブサイト  
もあるよ！

すぎなみ学

検索



毎月21日号は、「すぎなみ学倶楽部」から  
ちょっといい話をお届けします。

## おいしい、食べたい！

### 杉並給食事情

子どもなら毎日の楽しみ、大人なら懐かしいあの味「給食」。もともと「給食」とは、学校や会社などで支給される食事を意味し、日本では律令国家の時代にそのルーツがあるという説があります。

国が学校給食を開始したのは昭和7年。当初は貧困や栄養失調児童などの救済が目的で、実施は一部のみでした。杉並区では昭和19年に小学校で配給された味噌と米が始まりだと思われます。

「学校給食は教育の一環」と、国が位置付けたのは、昭和29年に学校給食法が施行されてからです。そんな学校給食の中で、人気給食ランキング調査（平成21年7月に8つの区立小学校で実施）をしたところ、主菜編では「キムチ炒飯」が、

定番の麺やカレーと肩を並べて8校中5校の3位以内に入賞。副菜編では「サウピカンサラダ」なるものが8校中5校の1位に！これは、フライドポテトとゆでキャベツ、ニンジンでドレッシングで和えたサラダだそう。

バラエティ豊かな献立に目を見張る現代の学校給食ですが、食事スタイルも多様化。全学年で縦にグループ分けをして一緒に食べる「たてわり給食」や、献立の一部を数種類の料理から事前に選べる「リザーブ給食」など、食べる楽しみや食の

大切さを伝えるための役割を果たしています。このほかにも、すぎなみ学倶楽部のウェブサイトで給食にまつわる情報を提供しています。ぜひご覧くださいね。



ウェブサイト  
もあるよ！

すぎなみ学

検索